



2024年4月2日

各 位

会 社 名 株式会社バローホールディングス
代表者の役職名 代表取締役会長兼 CEO 田代正美
(コード番号: 9956 東証プライム市場・名証プレミアム市場)
問い合わせ先 常務取締役管理本部長 篠花 明
電 話 番 号 (0 5 7 4) - 6 0 - 0 8 6 4

当社連結子会社による株式取得（孫会社化）に関するお知らせ

当社は2024年3月18日開催の取締役会において、当社の連結子会社である中部興産株式会社が、株式会社鷺富運送（本社：石川県白山市、代表取締役：鷺佳憲）の発行済株式の100%を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、適時開示基準には該当していませんが、有用な情報と判断して任意開示を行うものです。

記

1. 中部興産株式会社について

1969年の創業以来、物流システム、設備などを設計・開発する独自の物流技術を活用した倉庫運営と自社配送を行っています。

また、東海・北陸・関東・関西エリアに展開する当社グループ店舗に対応して物流センターを 24 拠点運営しています。

2. 株式会社鷺富運送について

株式会社鷺富運送は「運輸の使命に徹して、社会の信頼にこたえる」を経営理念とし、主に石川県・福井県・富山県を中心に3温度帯別の食料品と医薬品の輸配送業務を事業基盤としております。幹線輸送から各センターでの仕分け、共同配送など多様な物流サービスを提供しています。

・事業拠点

鶴来営業所（一般食料品・医薬品、石川県白山市森島町う 181-3）

美川営業所（チルド・冷凍食品、石川県白山市西米光町ト 2-1）

・所有車輛

トラック 79 台（ドライ車輛：35 台、冷凍車輛：44 台）

3. 株式取得の理由（期待されるシナジー）

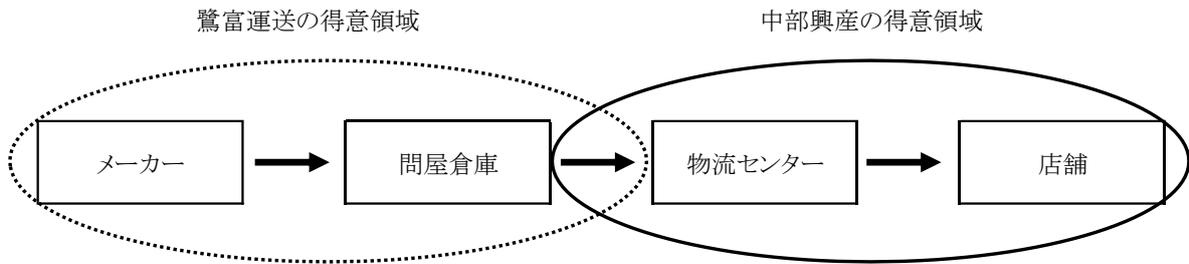
●倉庫運営ノウハウの共有

- ・今後複雑、高度化するシステム投資等の圧縮
- ・マテハンの共有化
- ・人材交流と育成

●川上への物流領域の拡大とサプライチェーンの高度化

- ・両社のネットワークを活用した新規集荷、配荷業務の受託拡大
- ・両社の近隣集荷先、配荷先の整理による配送効率の向上
- ・両社の事業所、倉庫の共同利用

・両社の得意領域のイメージ



4. 本件株式取得を行う連結子会社の概要

(1) 名 称	中部興産株式会社
(2) 所 在 地	岐阜県可児市大森字奥洞 989-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小池 孝幸
(4) 事 業 内 容	物流センター運営事業 貨物自動車運送事業流通関連事業
(5) 資 本 金	300 百万円
(6) 設 立 年 月 日	1969 年 3 月 6 日
(7) 決 算 期	3 月 31 日
(8) 大株主及び持株比率	当社 100%

5. 異動する孫会社の概要

(1) 名 称	株式会社鷺富運送																				
(2) 所 在 地	石川県白山市森島町う 181-3																				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 鷺 佳憲																				
(4) 事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業																				
(5) 資 本 金	10 百万円																				
(6) 設 立 年 月 日	1980 年 10 月 25 日																				
(7) 決 算 期	3 月 31 日																				
(8) 大株主及び持株比率	守秘義務契約を締結していることから、非公表とさせていただきます。																				
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態	※百万円未満切捨て																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算期</th> <th>2021 年 3 月期</th> <th>2022 年 3 月期</th> <th>2023 年 3 月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売 上 高</td> <td>1,985 百万円</td> <td>2,004 百万円</td> <td>1,999 百万円</td> </tr> <tr> <td>営 業 利 益</td> <td>56 百万円</td> <td>58 百万円</td> <td>42 百万円</td> </tr> <tr> <td>経 常 利 益</td> <td>103 百万円</td> <td>98 百万円</td> <td>89 百万円</td> </tr> <tr> <td>当 期 純 利 益</td> <td>56 百万円</td> <td>67 百万円</td> <td>14 百万円</td> </tr> </tbody> </table>	決算期	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期	売 上 高	1,985 百万円	2,004 百万円	1,999 百万円	営 業 利 益	56 百万円	58 百万円	42 百万円	経 常 利 益	103 百万円	98 百万円	89 百万円	当 期 純 利 益	56 百万円	67 百万円	14 百万円
決算期	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期																		
売 上 高	1,985 百万円	2,004 百万円	1,999 百万円																		
営 業 利 益	56 百万円	58 百万円	42 百万円																		
経 常 利 益	103 百万円	98 百万円	89 百万円																		
当 期 純 利 益	56 百万円	67 百万円	14 百万円																		

6. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数 0 個) (議決権所有割合 0.0%)
---------------	--------------------------------------

(2) 取得株式数	200株 (議決権の数 200個) (議決権所有割合 100.0%)
(3) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数 200個) (議決権所有割合 100.0%)

※取得価額につきましては、取引相手先との守秘義務契約により非開示とさせていただきますが、第三者によるデューデリジェンス結果ならびに株式価値算定結果を踏まえて相手方と協議を重ね、最終的に合理性のある価額として、当社の取締役会決議を得たうえで決定しております。

7. 日程

(1) 取締役会決議日	2024年3月18日
(2) 契約締結日	2024年3月19日
(3) 株式譲渡実行日	2024年4月2日

8. 今後の見通し

本件に伴う2025年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後新たな開示の必要性が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以上